

PRESS RELEASE

2020年11月10日

報道関係者 各位

株式会社キミカ

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4-1

TEL:03-3548-1941 FAX:03-3548-1942

<https://www.kimica.jp/>

多様化する海外中心の大型受注に対応

アルギン酸のブレンド・包装設備を増設

アルギン酸メーカーの株式会社キミカ(本社:中央区八重洲 代表取締役社長 笠原文善)は、多様化する需要に対応するため、主力工場である千葉プラント(富津市大堀)の粉末ブレンド・包装設備を増設します。

1. 背景

アルギン酸は天然の海藻から抽出される成分で、パンや麺など、身近な加工食品の品質を向上させる働きを持ち、他の素材にはない独特の物性で現代の食生活に貢献しています。天産物を原料とするアルギン酸のマスプロダクションは難易度が高く、国内外で多くのメーカーが撤退していく中で、弊社は独自のサプライチェーンと安定供給体制を確立し、現在、国内唯一のアルギン酸メーカーとして国内シェア80%以上を有しています。国内の加工食品市場では少量多品種のアルギン酸供給が求められることから、これまで弊社では比較的小型の製造設備を中心に設置しておりましたが、海外市場では逆に単一品種を大きなロットで供給するケースが多く、これに対応する大型設備が求められていました。また近年は食品素材・添加物の生産設備に対して国際的な食品安全マネジメントシステムの導入が不可欠となるなど、生産設備に対する要求内容も高度かつ多様化しております。

2. ブレンド設備の増設

弊社千葉プラントでは、生産の合理化を推進するとともに食品安全や異物対策など最新の品質要求に対応するため、最終製品のブレンド・包装設備の増設を行いました。(詳細は下記の通り)

新設備の年間生産能力は2,000MTを超え、これは国内におけるアルギン酸の年間需要量を1ラインで全て満たせる規模の生産設備となります。

最新設備の導入により、オペレーションの合理化、軽労化、作業環境改善など多くのメリットが期待され、国内外の様々な受注に即応できる生産体制を整えるだけでなく、高度な品質保証にも対応できる設備を実現します。

PRESS RELEASE

3. 新設備の概要

- | | |
|---------|---|
| 1) 生産能力 | 2,000 kg/hr |
| 2) 主な設備 | 粉末混合器 MAX. 3,000 kg/バッチ 1台
オーガ式自動充填機 2台
自動包装設備 2台
金属検出器 1台
パレタイジングロボット 1台 |
| 3) 生產品目 | アルギン酸・アルギン酸塩類・アルギン酸エステル・その他製剤 |
| 4) 稼働予定 | 2020年11月 |

3. 本件のお問い合わせ先

株式会社キミカ 営業開発部 Tel:03-6825-1192

菊川 (070-3108-5635 kikukawa-s@kimica.jp)

早川 (070-3108-5796 hayakawa-y@kimica.jp)

